

新型コロナウイルス感染症対策本部会議議事録（第5回）

日時

令和2年3月6日（金） 11時00分～11時25分

場所

庁議室

協議案件

新型コロナウイルス感染症県内患者の発生について

出席者

本部長 市長

副本部長 副市長、教育長

本部員 総合政策部長、危機管理監、総務部長、まちづくり協働部長、
環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事、
子ども未来部長、
都市計画課長、都市計画部理事、建設部長、上下水道部長、
監査委員会事務局長、議会事務局長、教育委員会教育部長、
教育委員会教育部理事
西消防署長（代理）、南消防署長

協議内容

【開会挨拶】

【市長】

本日の会議は、滋賀県で初めての感染者が発生し、
県の対策本部員会議が2回、開催されたのを受け、県の情報の共有をしたい。それを受け
て、草津市としての対応策を決定していきたい。

2 議事

(1) 新型コロナウイルス感染症県内患者の発生について

【危機管理監】

資料の説明。市長のからもあったように昨日19時半から、県の本部員会議がされ、それに、朝の状況が追加されたところである。家族は陽性でなく、陰性であったとのことであった。

医療関係者の方は、5名ではなく、6名であったとのこと。

今日の3時ごろに検査の結果が出ると県の危機管理局に聞いている。

医療機関受診時の状況としては、

A医療機関については、次男が運転して、マスク着用。

B医療機関については、妻が運転して、マスク着用。

医療機関Aへの対応としては、大津市保健所が消毒を指示したところでありませぬ。

また、本部員会議の中で、県が、中小企業者への支援を決定したところでありませぬ。

また、知事の会見の要旨がまとめられたメッセージが出ております。

県からの提供資料の説明としては以上のとおりです。

【質問・】

なし

(2)その他

【危機管理監】

隣接している大津市の発症ということで、本市の対応を考えていかないといけなところでありませぬ。

イベントの自粛などについて、課の中でイベントの開催可否について決まっていなようなところがありましたら、相談いただきたい。

【市長】

以前の本部会議で決まったように、3月11日まで原則で中止としているが、今日の場合で確認して、ホームページも更新して、3月末までの中止を原則としたい。

卒業式などの、必要なものについては、万全の感染症対策を講じたうえで、開催については、別途個別協議をする。

前回会議で、卒業式は参加人数を最小し、最小限の規模で実施することについて

て、決めているが、マスコミに資料提供するように。

他にあるか？

【環境経済部長】

宿場まつりについてである。かつら合わせは3月21日にあるが。

【市長】

別途協議とする。

【環境経済部長】

たちまちのかつら合わせについては、感染症対策を万全にして、実施をしたい。

本体の宿場祭り自体については、別途協議をさせて頂きたい。

3月末までにしないと宿場祭りのキャンセル料が発生するので。

別途協議については、一度危機管理監に相談した後に、理事者協議でよいか。

【市長】

そうしてください。

他何かあるか？

【建設部】

みどりの基本計画策定委員会について、傍聴無しで開催をする方向で危機管理監と相談をしたい。

【議会事務局】

市議会については、傍聴は中止。午後に緊急で代表者会議を開いたが、市議会の質問に関しては明瞭簡潔過不足なくで、執行部の答弁も同じようにとのこと。

【市長】

追加で施設の臨時休館を検討する場合は、危機管理監に一度相談をし、理事者に協議を行うこと。

【建設部】

指定管理は、みずの森は、閉める方向がいいのではないかとの意見が出ている。琵琶湖博物館が閉館していて、集客が少ないし。

【市長】

以前の会議で、開館と決めたのに、集客が少ないので、閉館では理由にならない。琵琶湖博物館の閉館期間の動向を見て、別途協議をしよう。

【都市計画課長】

感染ルートを調査しているが、草津市が入っていた場合の想定をしておいたほうがいい。

【市長】

草津市内で発生した場合は、もう1段対策をアップして、それに応じた対応をし、本部会議を実施し、決定していく必要がある。

対応の案としては、感染ルートにある施設を休館するとか必要になる。

【危機管理監】

本部会議もマスク着用で開催させていただいた。各部内において、感染防止の観点から、手洗いうがいの徹底を伝えていただきたい。

【市長】

職員を守るための感染対策も講じていただきたい。

3 閉会

以上